



シャローム shalom

No.174

2025.春号

ヘブライ語で「平和」「平安」を意味する言葉。日常の挨拶「こんにちは」や「さようなら」として用いられており、神さまの守りと恵みによってすべての人に訪れるシャロームを皆さんに、という願いで医療団発行紙は「シャローム」と名付けられています。



バプテスト老人保健施設25周年を迎えて

いのうえ よういち

バプテスト老人保健施設 事務長 井上 洋一

私がこの施設にお世話になるようになってから、約1年が経ちました。日々の業務を通じて、この施設が地域にとって欠かせない存在であること、そしてご利用者さまやご家族の皆さまから深い信頼を寄せていただけていることを実感しております。この25年間の歴史は、長い歩みがあってこそそのものです。スタッフひとりひとりが積み重ねてきた努力と、地域の皆さまの温かい支えがこの節目を迎えさせてくださったと改めて感じております。

介護老人保健施設は、国が提唱している「地域包括ケアシステム」のひとつとして、介護と医療の橋渡し役という大切な役割を担っています。自立した生活を取り戻し、地域（自宅）へ復帰できるように、看護・介護・リハビリなどの多面

的なサポートを行っています。

そのなかで、私たちが大切にしていけるべきことは、理念にもあります「全人介護」「利用者第一主義」そして「地域医療ネットワークへの貢献」です。私たちは、この理念をもとに、ご利用者さまが安心して過ごせる場所を提供することはもちろん、スタッフ一同がやりがいを感じ、長く働ける環境作りにも引き続き力を入れていく所存です。そして、ご利用者さまができるだけその人らしく、心穏やかに暮らせる環境を提供することが私たちの使命だと感じています。

この25周年を節目とし、さらに質の高いサービスの提供を目指し、全力で取り組んでいく所存です。

2025年度医療団標語聖句（ヨシュア記1章9節）

わたしは、強く雄々しくあれと命じたではないか。うろたえてはならない。おののいてはならない。
あなたがどこに行ってもあなたの神、主は共にいる。

渡航外来にてダニ媒介性脳炎ワクチン(タイコバック®)の 取り扱いを開始しました



渡航外来ではこれまで様々なワクチン接種を行っていましたが、このたびダニ媒介性脳炎ワクチン(タイコバック®)の取り扱いを開始しました。

このほかにも海外で生活される方や旅行をされる方、留学・研究等で感染リスクの高い地域で活動される方を対象に、健康面のアドバイスをを行います。また国内外を問わず、高山病を予防したい方、持病がある方で客船・飛行機などでの旅行を考えている方を対象とした健康相談も行っています。

ダニ媒介性脳炎とは…

ヨーロッパや極東ロシア、北東アジアで増加傾向にあり、日本でも北海道において発生が報告されています。ウイルスを保有するマダニに刺咬されることによって感染する疾患です。またヤギの生乳を飲むことにより経口感染することもあります。

感染すると発熱、頭痛、関節痛などを起こし、重症化すると痙攣、昏睡、麻痺などの脳症状が出現することもあります。

外来日(完全予約制)

火曜日 14:00~16:00

金曜日 14:00~15:00

ご予約について

お電話でご予約ください

(受診予定日の14日前までにご予約ください)

代表電話 075-781-5191

(お問い合わせ時間 平日14:00~17:00)

渡航外来
ホームページ



Relay Column

バプテスト老健 リレーコラム

vol.20 介護施設でのアロマセラピーの取り組み

よしだ すみよ

看護師 吉田 純代



アロマセラピーとは、人に備わっている自然治癒力がその力を発揮しやすい環境をサポートするものであり、精油を用いてマッサージや芳香浴などを行う自然療法です。また、精油のもつ様々な香りは、嗅覚を通して脳内の感情や記憶に関係する機能に直接働きかける事が出来るため、情緒への働きかけや認知症のケアにも良いと言われています。



老人保健施設には、認知症により不眠や不安が強い方やリハビリ目的で利用されている方、家族の介護負担軽減のために利用されている方など、様々な利用者さまがおります。そのような利用者さまに対し、鎮静作用や鎮痛作用などの効果が期待される精油を用いてのケアを行う事で薬剤ではない側面からのアプローチを行うため、少しずつ施設でのアロマセラピーを行っています。会話でのコミュニケーションが難しい利用者さまにも嗅覚やタッチングを通して働きかける事が出来るため、ケアの一つとしてアロマセラピーを広めていきたいと思っています。



薬でつながるちょっといい話



vol.47 スマホを活用して健康管理?

はしい ゆうこ

薬剤部 橋井 祐子



私たちの生活になくてはならない存在のスマートフォン、みなさんどのように活用していますか? 写真を撮る、音楽を聴く、動画を見る、ゲームをする…さて、健康管理が出来るアプリがあることはご存じでしょうか。

例えば、食事の写真を撮ると大体のカロリーを教えてくれるアプリ、家でも出来る運動を教えてくれるアプリもあります。まずはウォーキングからという方は、1日の歩数を管理してグラフ化したり、ポイントがたまえるものもあります。便利なところでは、血圧計で測定した値がBluetoothでアプリ内に自動で取り込んでくれるものもあります。

そしてお薬の管理! 飲み忘れがないようにお知らせ機能のあるアプリがあります。週1回や月1回のもの、食間などは飲み忘れやすいのではないのでしょうか? 忘れやすい方は一度活用してみてください。

アプリのいいところはゲーム感覚で出来るものや、視覚化してくれたりほめてくれたりするので、やる気が出て続けやすい所です。楽しみながら健康を保つために、スマホのアプリを活用してみたいはいかがでしょうか?



健康・栄養

第57回 ～ 食こぼれ話 ～

イースターとイースターエッグ

か ね こ みどり
管理栄養士 金子 緑



日本でも「イースター」を楽しむ人が増えてきました。
「ハロウィン」も30年前にはあまりなじみはありませんでしたが、
今や交通規制が行われるくらい大きな行事になっています。
春はイースターを楽しむのが当たり前…になる日も近いかもしれません。

イースターとは？

「復活祭」のことです。イエス・キリストが十字架にかけられて、3日後に復活した日をお祝いする日です。
昨年は3月31日、今年は4月20日、来年は4月5日で、毎年〇月〇日と日にちが定まっているものではなく、
「春分の日後の最初の満月の次の日曜日」となっています。

何を食べるかは決まっていらないようですが、イースターには生命や復活の象徴とされる
卵が使われることが多いようです。

子供たちは、卵にカラフルな色を塗る「エッグペインティング」や、卵を庭に隠し、それを探すという
「エッグハント」というゲーム」で遊ぶようです。

当院では牧師室よりカードが送られます。4月20日の昼食のお膳にのせています。
カラフルな卵にはできませんが、卵料理をお付けします（病状的に摂取可能な方のみ）。
カードと共にお楽しみいただいています。



聖書の小道

第64回

「主はみこころ
なしたまわん」

御国が来ますように。

御心が行われますように、

天におけるように

地の上にも。

マタイによる福音書
6章10節

みやがわ ゆ み こ
牧師・チャプレン 宮川 裕美子



「わが行くみちいついかに なるべきかはつゆ知らねど 主はみこころなしたまわん」*
(1954年日本基督教団出版局発行「讃美歌」494番)と歌い始める讃美歌があります。
宣教師として旅立っていく私に大学時代の恩師が贈ってくれた言葉でもありました。
以来、何かにつけてこの讃美歌が思い出されます。過日に執り行われた当医療団の
老人保健施設と居宅介護支援事業所の開設25周年記念感謝礼拝でも、「ひととはかわり
世はうつれど 主はみこころなしたまわん」という歌詞が思い出されました。25年前
の竣工式感謝礼拝と同じ讃美歌と聖書箇所が用いられたことにより、変わらずに導い
てくださる主への思いがより一層強められたのでした。

新しい年度を迎えた今も、やはりこの讃美歌が浮かんできます。主イエスは、御心が行
われるようにと祈ることを教えてくださいました。主の御心は、途切れることのない
道しるべです。目の前のことや先行きに不安を感じても「あらうみをもうちひらき すな
はらにもマナをふらせ 主はみこころなしたまわん」ことに励ましと希望を得て、一日一
日を歩んでいきたいと思います。

*鍵括弧は讃美歌の表記による

お知らせ ホスピスコンサート

当院のホスピスに、プロのヴァイオリニストのエマ・アリツァ (Emma Arizza)さんをお迎えし、コンサートが開催されました。

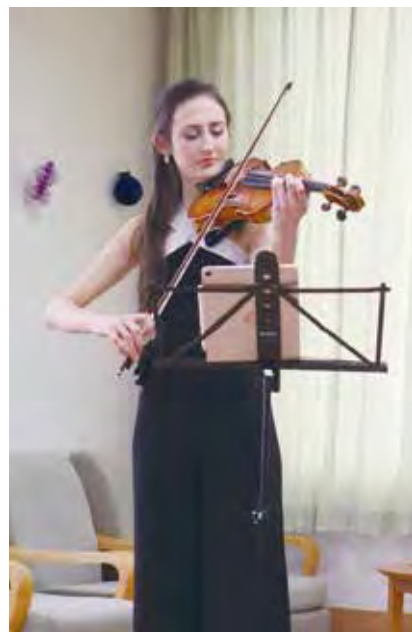
エマ・アリツァさんはロンドンのカウンティ・ホール・アーツ(COUNTY HALL ARTS)という、広く人々のために、芸術家の活動や芸術教育を国際的にサポートする慈善団体で活動しておられます。

コンサートは、財団の理事を務めるフルート奏者の園城三花さんのお力添えにより、ボランティアでのホスピスコンサートが実現しました。

- ・ 2月4日 ヴィオラとチェロ、フルートとのカルテット
- ・ 2月7日 ピアノとフルートとのアンサンブルの演奏

カッチーニの「アヴェ・マリア」、クライスラーの「愛の喜び」など、誰もが聴いたことのある曲を、エマ・アリツァさんの美しく、繊細な音色に、園城 三花さん(フルート)・松田 美奈子さん(ヴィオラ)・細辻 秀美さん(チェロ)・前田 扇さん(ピアノ)の調べが彩りを添え、素敵なコンサートとなりました。

大切な時を過ごす患者さんに音楽をお届けすることができ、エマ・アリツァさん、カウンティ・ホール・アーツの関係者の方々に心より感謝の意を表します。



イマヌエル基金のご案内

当医療団では、キリスト教精神に基づく全人医療充実のための財源として、「イマヌエル基金」を設けています。寄附金は、随時受け付けています。詳しくはおたずねください。

寄附の方法

寄附金は、直接、当医療団へお持ちいただくか、郵便振替での送金をお願いします。領収書は後日お送りいたします。

郵便振替

記号番号 00960-4-282133

加入者名 一般財団法人 日本バプテスト連盟医療団

お問い合わせ先

日本バプテスト連盟医療団 経理課

TEL 075-702-5926

編集 後記

新年度をむかえ、病院では様々な取り組みを始めていく予定となっております。皆さまに少しでも有意義な情報をお届けできるようにスタッフ一同内容の充実を図ってまいりますので、今後とも温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

春とはいえまだまだ寒い日もありますのでどうぞ体調にはお気をつけて、充実した毎日をお過ごしください。



献金・献品 感謝ご報告 (2024.11 - 2025.1) 敬称略

松本 薫 木原 静 日本バプテスト 相模中央キリスト教会 西南幼稚園 同志社女子高等学校
西南学院バプテスト教会 山内 正 宇野 裕介 認定こども園紫野幼稚園 匿名1名

日本バプテスト病院の基本理念は全人医療です。

人間は「からだど、こころと、たましい」からなる全人格的な存在です。

当病院は、イエス・キリストの隣人愛に基づき、全職員がよいチームワークを保ち、専門的知識と技術を活かして、全人医療の業に専念します。

シャローム No.174 2025年4月発行

発行／一般財団法人 日本バプテスト連盟医療団 発行人／代表理事 尼川 龍一 編集／日本バプテスト連盟医療団広報委員会

この広報誌は日本バプテスト連盟医療団のはたらきを広くお知らせするために作成しております。

著作権、個人情報保護の観点から、流用・転載を固くお断りいたします。

日本バプテスト病院 <https://www.jbh.or.jp/>

バプテスト老人保健施設 <https://www.jbh.or.jp/roken/>

バプテスト訪問看護ステーション しおん <https://www.jbh.or.jp/shion.html>

バプテスト居宅介護支援事業所 <https://www.jbh.or.jp/kyotaku.html>